

平成 24 年 1 月 17 日

各 位

会 社 名 東京電力株式会社
代表者名 取締役社長 西澤 俊夫
(コード番号：9501 東証・大証・名証第1部)
問合せ先 総務部株式グループマネージャー 大槻 陸夫
(TEL. 03-6373-1111)

自由化部門のお客さまに対する電気料金の値上げについて

このたびの当社原子力発電所の事故により、発電所周辺地域の皆さまをはじめ、広く社会の皆さまに大変なご迷惑とご心配をおかけしていることを、改めて心よりお詫び申し上げます。

当社は、昨年3月11日の東北地方太平洋沖地震による福島第一・第二原子力発電所の被災や柏崎刈羽原子力発電所の停止の長期化などに対応する中で、火力発電の焚き増しなど供給力の維持・確保に努めた結果、燃料費等の負担が大幅に増加している状況を踏まえ、自由化部門のお客さまについて、本年4月以降、電気料金の値上げをお願いさせていただくこととしておりますが、このたび、具体的な値上げ幅等の詳細が決まりましたのでお知らせいたします。

新たな電気料金の単価は、特別高圧のお客さまで1kWhあたり2円58銭、高圧のお客さまで1kWhあたり2円61銭を、現行の電力量料金単価に一律に上乗せしたものとさせていただきます。なお、上乗せする単価は、現行料金の前提に対する燃料費等の負担増分のうち、当社の徹底した合理化を織り込んだ上で賄いきれない部分に相当いたします。

新たな料金単価を含む標準約款（電気需給約款）は、当社ホームページ等において公表いたします。

お客さまにおかれましては、大変申し訳ございませんが、当社のおかれている厳しい経営状況につきまして、何卒、ご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上

自由化部門のお客さまに対する電気料金の値上げの概要

1. 料金値上げ後の単価について

- 平成24年4月1日より、供給電圧に応じて、現行の電力量料金単価に下記の加算単価を上乗せしたものを料金値上げ後の単価といたします。

(加算単価)

(1kWhあたり、税込)

特別高圧	2円58銭
高圧	2円61銭

$$\left[\begin{array}{l} \text{料金値上げ後の} \\ \text{電力量料金単価(円/kWh)} \end{array} = \begin{array}{l} \text{現行の電力量} \\ \text{料金単価} \end{array} + \begin{array}{l} \text{加算単価} \end{array} \right]$$

2. 実施日

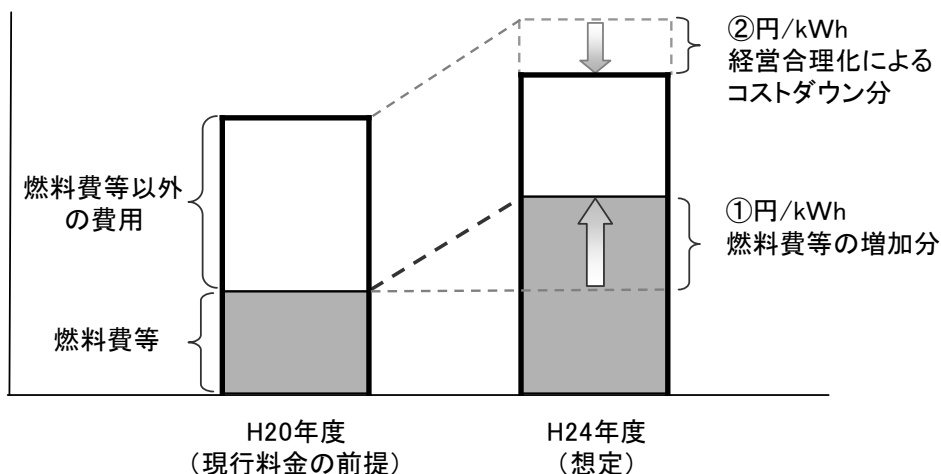
- 平成24年4月1日

3. 料金算定の方法

(1) 料金算定の考え方について

- 現行料金算定の前提となった平成20年度と比較して、平成24年度に見込まれる「燃料費等の増加分」(下図①)から、「経営合理化によるコストダウン分」(下図②)を差し引いて、加算単価を算定いたしました。

現行料金からの増加分として
(①燃料費等の増加分)－(②経営合理化によるコストダウン分)
を料金に反映



※燃料費等は、火力燃料費、核燃料費、購入電力料など

(2) 具体的な単価の計算

- 現行料金的前提となった平成 20 年度に対して、平成 24 年度に見込まれる「燃料費等の増加分単価」と「経営合理化によるコストダウン分単価」の差分から、加算単価を算定いたしました。

(A) : 燃料費等の増加分単価

3.22 円/kWh (税抜)

$$\begin{array}{l} \text{燃料費等の} \\ \text{増加分単価} \end{array} = \frac{\text{H24 年度燃料費等 (30,521 億円)}}{\text{H24 年度販売電力量 (2,720 億 kWh)}} - \frac{\text{H20 年度燃料費等 (23,656 億円)}}{\text{H20 年度販売電力量 (2,956 億 kWh)}}$$

11.22 円/kWh

8.00 円/kWh

(B) : 経営合理化によるコストダウン分単価

0.71 円/kWh (税抜)

$$\begin{array}{l} \text{経営合理化による} \\ \text{コストダウン分単価} \end{array} = \frac{\text{H24 年度経営合理化によるコストダウン額 (1,934 億円)}}{\text{H24 年度販売電力量 (2,720 億 kWh)}}$$

(C) : 加算単価

2.51 円/kWh (税抜)

$$\text{加算単価} = (\text{A}) - (\text{B}) \Rightarrow \left\{ \begin{array}{ll} \text{特別高圧 : 2.46 円/kWh (税抜)} & 2.58 \text{ 円/kWh (税込)} \\ \text{高 圧 : 2.49 円/kWh (税抜)} & 2.61 \text{ 円/kWh (税込)} \end{array} \right.$$

- 上記の加算単価を、現行の電力量料金単価に加えて、料金値上げ後の単価といたしました。

(3) その他

- 今回の料金値上げは、燃料費等の増加分に関する見直しであり、それ以外の費用（損害賠償、廃炉に係る追加費用など）は含めておりません。

以 上

<参考2>

自由化部門のお客さまに対する電気料金のモデルケース

- 今回の料金値上げを適用した自由化部門のお客さまの電気料金のモデルケースは以下の通りです。

<特別高圧> 百貨店、大規模事務所ビルなどのお客さま

(モデル)

- ・契約種別 : 特別高圧季節別時間帯別電力A
- ・契約電力 : 4,000kW
- ・月間使用量 : 160 万 kWh

	改定前	改定後	差	値上げ率
月額料金	約 2,283 万円	約 2,696 万円	約 413 万円	18.1%
年額料金	約2億7,400 万円	約 3 億 2,354 万円	約 4,954 万円	
単価	14.27 円/kWh	16.85 円/kWh	2.58 円/kWh	

※金額および単価は税込

<高 圧> 中小規模のスーパー、事務所などのお客さま

(モデル)

- ・契約種別 : 業務用電力
- ・契約電力 : 150kW
- ・月間使用量 : 33,000kWh

	改定前	改定後	差	値上げ率
月額料金	約 64 万円	約 73 万円	約 9 万円	13.4%
年額料金	約 773 万円	約 876 万円	約 103 万円	
単価	19.51 円/kWh	22.12 円/kWh	2.61 円/kWh	

※金額および単価は税込

以 上